



酒井だより

(金屋地区集落支援員)

3月の活動

～金屋区事務所で懇談会～

3月16日(金)

まちづくり協議会事務局で各集落を訪問しています。まち協役員又、集落支援員として同行してきました。

まちづくり協議会の成り立ちや現在の活動等を説明、区の方たちに貴重な意見や質問を頂きました。中でも、「みらいファンド事業」について興味を持って頂いて「ホテルを育てたいからファンド申請してみようかな?」と言って下さっていました。「まち協」をもっと身近に感じて頂いて仲良くして行きましょう。是非、是非、「みらいファンド」の活用お待ちしております。

～お茶の間(名割)におじゃまして～



3月17日：名割集落開発センター



名割のお茶の間におじゃましてきました。

「や～。明るくて冗談好きでオシャレなおばあちゃん」を私、見つけました。このオシャレなおばあちゃんの冗談がさく裂するたび、みんなで笑い転げてあっという間に時間が過ぎてしまいました。みんなで、円になって「クルミ」を2個ずつ歌に合わせて隣の人に渡します。歌い終わって手の中を見ても・・・1人のひとが4個も5個も持っていたり、何も手の中に無かったり？なかなか上手いかわからないけれど、楽しい遊びでみんなここでも笑顔です。

名割のお茶の間は男子禁制(?)だとかで女性陣ばかりですがとても元気です。

「以前はもっと集落行事があったんだけど、少なくなって残念。」とのこと。

あとは「除雪が大変だけど、笑う門には福来るで、がんばりまーす。」ですって(^ ^)

～金屋小学校卒業式～



3月23日（金）

いつものことながら、金屋小学校は温かい雰囲気です。卒業式は一年生から六年生までお互いに呼びかけ合う形で「ありがとう」を繰り返し、卒業証書授与では名前を呼ばれ受け取ると、一人一人が将来の夢をステージで語りました。本当に人前で発言する事が金屋小の子供たちは素晴らしく上手です。これは、金屋小学校で繰り返し学んだ成果でしょうね。

そして、拍手で送られる時には昨年作った桜のアーチと今年作った鮭のぼりアーチをくぐり、晴れ晴れした表情で卒業して行きました。小学校で心に栄養をつけた子供たちがこの先、さまざまな困難があったとしても撥ねつける強い心を持つ人にと成長して欲しいと願うばかりです。

◆荒川中学校卒業式◆

3月9日（金） 第71回卒業証書授与式がありました。

私は金屋地区の集落支援員のほか、昨年春から荒川中学校のコーディネータとなり、地域と学校の橋渡し役をしています。中学校へは度々足を運ばせて頂いて、顔見知りの卒業生もいて卒業記念合唱、卒業生のあいさつが素晴らしく胸が熱くなりました。卒業生88名、誰一人欠けることなく全員揃って卒業を迎える事ができ本当におめでとうございます。お家の方も先生方もほっと一息かと思えます。私もだいぶ昔の荒中卒業生！こんなに立派でなくやんちゃ坊主ばかりでワーワー騒いでいました。「笑顔と熱い、温かい、柔らかいハートで未来に！」

★酒井のひとこと★

三月は年度末、卒園、卒業、転勤、引っ越しなどがあり環境の変化、別れや出会いと慌ただしい月だったのでありませんか？春らしくお天気のいい日が増えてくると、畑や庭づくりも始まりますね。

「つどい場あら、ほっ」では春休み企画として小学生を対象にして体験を三日間実施しました。遊戯室での運動、自由遊び、春休みの宿題、工作体験など行いました。三日間で参加者約100人。ほとんどお弁当持参で終了時間まで過ごしました。若いエネルギーが「あら、ほっ」全体に爆発しました！😊

金屋地区集落支援員 酒井幸子
連絡先：つどい場あら、ほっ（旧荒島保育園）
電話 62-7144



担当事務局
荒川支所地域振興課 自治振興室
電話 62-3102